

～建築の専門家と企画した旅～ はじめてでも、再訪でも楽しめる～
フランス、スイス ル・コルビュジエ建築をじっくり味わう旅 8日間



マルセイユのユニテ・ダビタシオン



カッブマルタンの休暇小屋



湖の家(レマン湖畔の小さな家)



ロンシャンの教会

《旅のお誘い》 近代建築の巨匠、ル・コルビュジエ建築を訪ねる旅

“近代建築の巨匠”として知られるスイス出身の建築家、ル・コルビュジエ。ベストシーズンのフランスとスイスを訪ね、ル・コルビュジエの代表建築へご案内します。数多くの場所を忙しく巡るのでなく、ル・コルビュジエ建築を前にして、感じ、発見することを大切にしたい旅ですが、ユネスコの世界遺産に登録された世界のル・コルビュジエ建築(プロジェクト)の全17か所のうち、8か所をこのツアーでご覧頂くことができます。

前半の見所はカッブ・マルタンの休暇小屋。ラ・トゥーレット修道院を設計する際にコルビュジエが参考にした中世ロマネスク様式の「ルトロネ修道院」もご覧いただけます。このツアーの醍醐味は、マルセイユのユニテ・ダビタシオンとラ・トゥーレット修道院での宿泊。ル・コルビュジエ建築に宿泊することで建築をご体感いただけます。

ツアー後半は、両親に捧げたレマン湖畔の小さな家(湖の家)。特徴的な設計で知られる代表作「ロンシャンの教会」をはじめ、パリ近郊ではコルビュジエが提唱した近代建築の五原則を表現した「サヴォア邸」「ラロシュ・ジャンヌレ邸」へご案内します。



募集要項

■旅行期間：2020年6月20日(土)～6月27日(土) 8日間 ツアーコード：7EC1

■旅行代金：468,000円（2名様1室利用の場合の1名様あたり料金）（注A）

（注A）上記の旅行代金以外に別途、国内外空港諸税・施設使用料、燃油サーチャージ、航空保険料が必要です。

（目安額合計 36,920円 / 2020年3月2日時点/ エールフランス航空利用の場合）

燃油サーチャージや空港諸税は航空会社による代金見直しや為替レートにより変動し、ご出発1か月前頃、残金ご請求時点の実費を徴収させていただきます。それ以降の為替変動による追加徴収、返金はございません。

■お一人部屋利用追加料金/78,000円

■ビジネスクラス利用追加料金、プレミアムエコノミークラス追加料金：お問合せ下さい

□最少催行人員/13名様（最大20名様） □食事/朝食：6回、昼食：3回、夕食：3回

□発着地：東京（成田および羽田空港）

□利用予定航空会社：エールフランス航空、KLMオランダ航空

□添乗員/全行程同行してお世話します。

※当ツアーは弊社一般ツアーの顧客割引、キャンセル料半額割引制度、各種割引券は適用対象外となります。

※当ツアーは企画主旨やツアー造成方法などが異なる特別企画のため、弊社の一般観光ツアー「ユーラシアの旅」とはサービスが異なる部分がございます。予めお含みおき願います。



鈴木紀慶氏

企画監修・協力：鈴木紀慶（すずきのりよし）氏 プロフィール

編集者、建築ジャーナリスト。建築・インテリア・デザイン部門の編集制作を20数年たずさわり、建築家やデザイナーのネットワークを使って、本づくりから、家づくり、街づくりまで、幅広く活動。

大阪芸術大学客員教授、武蔵野美術大学非常勤講師、東京造形大学室内建築学科非常勤講師。

<代表著作>

「20世紀建築ガイド—ヨーロッパ・アメリカ14カ国38都市」「日本インテリアデザイン史」

「日本の住文化再考：鷗外・漱石が暮らした借家からデザイナーズマンションまで」など多数。

主な見所と訪問施設

2日目：コルビュジェ最期の地、カップ・マルタン

わずか8畳ほどの広さの部屋に、ベッド、作業机、クローゼットがコンパクトに収まっている。一見、何の変哲もない小屋に見えるが機能性、効率性を極限まで追求。コルビュジェが亡くなるまで通い続け、愛した場所だ。



コルビュジェが愛した極小の小屋休験

2日目：マルセイユ「ユニテ・ダビタシオン」

ル・コルビュジェが提唱した「輝く都市」という都市計画の概念を集合住宅として実現。生活一体型の空間として構想され、「モデュロール」の適用も徹底。建物内には現在も住民が生活。設備は古いが、ヴィンテージホテルのような趣。



ユニテ・ダビタシオン部屋の一例

3日目：ル・トロネ修道院、ラ・トゥーレット修道院



ラ・トゥーレット修道院



リオン郊外の森の中。“音と光の宗教建築”と呼ばれる。設計の元になったル・トロネ修道院とあわせて見学することで、共通点と中世と現代の対比の両方を発見できる。

4日目：小さな家(コルソー)



レマン湖畔の小さな家(湖の家)

38才のコルビュジェが両親のために、レマン湖畔に建てた家。ル・コルビュジェの建築理念が凝縮。住居の機能性と快適性を併せもつ理想の家と言われる。天候がよければ、家と庭からの湖の景色が美しい。

5日目：ロンシャンの



ロンシャンの教会内部

フランス東部の辺鄙な巡礼の聖地に建つ。宗教建築にも関わらず、ラ・トゥーレット修道院と趣が異なる。音楽的かつ芸術的。光と影が作り出す、荘厳で神聖な空間は、建築家・安藤忠雄氏も絶賛。安藤氏が初めてヨーロッパを旅した際、この教会に3日間通い続けたという。

6日目：サヴォア邸(パリ近郊)



サヴォア邸

ピロティ、屋上庭園、自由な平面、独立骨組みによる水平連続窓、自由な立面というル・コルビュジェが提唱した「近代建築の五原則」のすべてが実現したシンボリックな存在。今日の鉄筋コンクリートやガラス材を使った近現代建築の基礎となった建築。

旅行日程

	月日	訪問地	交通	時刻	日程
1	6/20 (土)	成田空港 ニース着 マントン	AF275 バス	10:35 19:45	<input type="checkbox"/> 出発2時間前に空港へ集合。 <input checked="" type="checkbox"/> 成田空港発。空路、パリ乗り継ぎ、ニースへ。 <input checked="" type="checkbox"/> ニース着。その後、バスで、マントンへ。(ニースの東、約30km) <input checked="" type="checkbox"/> ホテル着。 ≪ マントン (ホテル・メディタレニー) 泊 ≫ <input type="checkbox"/> 機 <input type="checkbox"/>
2	6/21 (日)	マントン ロクブリュヌ・ カップ・マルタン) (ル・トロネ) マルセイユ	バス	午前 午後 夕刻	<input checked="" type="checkbox"/> 朝食後、ロクブリュヌ・カップ・マルタンにて、「 <input checked="" type="checkbox"/> カップ・マルタンの休暇小屋 」、「 <input checked="" type="checkbox"/> ロデ <input checked="" type="checkbox"/> 軒 」、「 <input checked="" type="checkbox"/> ユニテ・ド・キャンピング 」、さらに、ル・コルビュジエも嫉妬したというアイリーン・グ <input checked="" type="checkbox"/> レイ設計の「 <input checked="" type="checkbox"/> E1027 」も見学します。 <input checked="" type="checkbox"/> また、「 <input checked="" type="checkbox"/> ル・コルビュジエと妻イヴォンヌの墓 」へご案内します。 <input checked="" type="checkbox"/> その後、マルセイユへ。 <input checked="" type="checkbox"/> 途中、ル・コルビュジエがラ・トゥーレット修道院の設計のもとにしたとされる中世シトー派の <input checked="" type="checkbox"/> 「 <input checked="" type="checkbox"/> トロネ修道院 」を訪ねます。 <input checked="" type="checkbox"/> ホテル着。 <input checked="" type="checkbox"/> ★宿泊はル・コルビュジエ設計の「 <input checked="" type="checkbox"/> ユニテ・ダピタシオン(自由見学) 」にて ≪ マルセイユ (ユニテ・ダピタシオン) 泊 (注1) ≫ 朝昼夕
3	6/22 (月)	マルセイユ ラ・トゥーレット 修道院 リヨン郊外	バス	午前 夕刻	<input checked="" type="checkbox"/> 朝食後、一路、リヨン郊外のラ・トゥーレット修道院へ。(約340km/約6時間) (昼食は高速道路のサービスエリアにて自由食となります) <input checked="" type="checkbox"/> 「 <input checked="" type="checkbox"/> ラ・トゥーレット修道院 」着後、自由見学。 <input checked="" type="checkbox"/> ★宿泊はコルビュジエ代表建築一つ、ラ・トゥーレット修道院にて。 (夕食はラ・トゥーレット修道院にて質素な修道食となります) ≪ リヨン郊外 (ラ・トゥーレット修道院) 泊 (注1) ≫ 朝口夕
4	6/23 (火)	リヨン郊外 (ジュネーブ) (レマン湖畔) ローザンヌ	バス	午前 夕刻	<input checked="" type="checkbox"/> 朝食後、スイスへ向かいます。 <input checked="" type="checkbox"/> 途中、ジュネーブにて、コルビュジエが最初に手がけたアパート「 <input checked="" type="checkbox"/> イムブル・クラルテ 」 にて写真ストップ。 <input checked="" type="checkbox"/> 昼食後、ル・コルビュジエ両親のために作ったレマン湖畔の「 <input checked="" type="checkbox"/> 小さな家 (通称:湖の <input checked="" type="checkbox"/> 家) 」を見学します。(注2) <input checked="" type="checkbox"/> ホテル着。(夕食は自由食となります) ≪ ローザンヌ (スターリングホテル) 泊 ≫ 朝昼口
5	6/24 (水)	ローザンヌ (ロンシャン) ベルフォール発 パリ着	バス 列車	午前 夕刻 夜	<input checked="" type="checkbox"/> 朝食後、中世は巡礼地だったロンシャンへ。(約180km) <input checked="" type="checkbox"/> 昼食後、ル・コルビュジエの代表作「 <input checked="" type="checkbox"/> ロンシャンの教会 」を見学します。 <input checked="" type="checkbox"/> その後、ベルフォール駅へ。※手配状況により別の駅利用となる場合がございます。 <input checked="" type="checkbox"/> ベルフォール駅発。TGV列車(2等席)にて、パリへ。 <input checked="" type="checkbox"/> パリ・リヨン駅着。その後、ホテルへ。 <input checked="" type="checkbox"/> ホテル着。(夕食は自由食となります・列車内) ≪ パリ (シタディーン・バステューユ・マレ) 泊 ≫ 朝昼口
6	6/25 (木)	パリ滞在	バス	午前 午後	<input checked="" type="checkbox"/> 朝食後、近代建築の五原則が集約した「 <input checked="" type="checkbox"/> サヴォア邸 」、「 <input checked="" type="checkbox"/> ラ・ロシュ邸 」へご案内。 (ラ・ロシュ邸内では自由見学となります) <input type="checkbox"/> その後、パリにて自由時間。(昼食は自由食となります) ≪ パリ (シタディーン・バステューユ・マレ) 泊 ≫ 朝口夕
7	6/26 (金)	パリ	AF274	23:25	<input type="checkbox"/> 出発まで自由時間。 <input checked="" type="checkbox"/> その後、パリ(シャルルド・ゴール)空港へ。 <input checked="" type="checkbox"/> パリ発。空路、帰国の途へ。 ≪ 機中泊 ≫ 朝口機
8	6/27 (土)	羽田空港		18:30	<input checked="" type="checkbox"/> 羽田空港着。解散。 <input type="checkbox"/> 機口

スイス

<訪問見学> 「◎」入場観光、「●」下車観光 <お食事> 朝:朝食、昼:昼食、夕:夕食、機:機内食、□:食事なし

ピンク色の文字:ル・コルビュジエ建築の中でユネスコ世界遺産に登録されているもの

※上記日程や内容は、交通機関の運航や手配状況、その他の現地事情により、変更される場合がございます。

※日程表に記載された見学順やタイムスケジュール、発着時間は目安です。現場にて前後します。

(注1) 利用予定ホテル、取消料(出発1か月前から発生)などの旅行取引条件、旅行条件等はP4をご覧ください。

(注2) レマン湖畔の「小さな家」は特別許可を得てのご案内となる関係上、12名以上でのみ見学可能です。

《お申込方法、お手続きの流れ》

①お申込み

お申込み希望のお客様は、以下ユーラシア旅行社まで、お電話、メール、FAXにて、①お客様の氏名(パスポートに記載のアルファベット氏名)、②ご住所、③ご連絡先(電話番号、メールアドレス)をご連絡ください。

ユーラシア旅行社 団体旅行部 担当:栗山 啓

TEL:03-3265-3015 FAX:03-3265-1395

Eメール:group@eurasia.co.jp

営業時間:平日(月~金)10:00~18:00(土日祝休み)

②参加申込書の提出とお申込金のご入金

お申込みの受付後、参加申込書、旅行申込金(3万円)のご請求書をお送りします。所定の期間内にお手続きをお願いします。申込書とご入金を頂いた時点で、正式な申込手続きの完了となります。ご旅行残金はご出発1か月前頃のご請求となります。

③最終案内(旅のしおり)

出発当日のご案内、ご旅行詳細に関する最終案内(旅のしおり)をご出発の7~8日前にお送りします。

旅行日程について <時間・時刻の表記に関して>

日程表に記載されている時刻は目安の時間となります。道路状況などにより左右されますことをお含みおき下さい。時間帯の見方 早朝 04:00~06:00、朝 06:00~08:00、午前 08:00~11:00、昼 11:00~14:00、午後 14:00~17:00、夕刻 17:00~19:00、夜 19:00~22:00、深夜 22:00~24:00

ご宿泊について

- お部屋はツインルーム(2名様用)を2名様でご利用頂くことを基本としています。1名または奇数でご参加の場合、お一人部屋(追加料金が必要)となります。
- 「ツインルーム」には、2つのベッドマットが離れていないタイプ、セミダブルベッドとシングルソファベッドが設置されているタイプの部屋も含まれます。
- 相部屋をご希望の場合、必ずしも同年代の方と一緒に限りません。喫煙、禁煙のご希望にそえないこともございます。また、他にお一人参加の相部屋希望の方がいらっしゃらない場合、お一人部屋となり、追加料金が必要となります。
- お一人部屋(シングルルーム)は(お二人部屋(ツインルーム)と比べて手狭になることがあります。
- ホテルの部屋は、階層、部屋の向き、広さ、タイプ、調度品など、必ずしも同一でない場合があります。

(注1)ユニテ・ダビタシオン

マルセイユのユニテ・ダビタシオン(Hotel Le Corbusier)部屋により広さや内装、設備(バスタブの有無)、部屋からの景色が異なります。一般のホテルと比べて古くて質素なものとなります。ドアの立て付けが悪い等がございます。各部屋は浴槽のないシャワーのみの浴室です。

(注2)ラトゥーレット修道院でのご宿泊

ラトゥーレット修道院は修道院として建造された建物で、部屋の設備は質素でテレビや電話はございません。部屋の幅1m90、長さ5mほどの小さなサイズ(右写真が部屋の一例)で、シングルベッドと洗面設備のみのお部屋となります。共同トイレ、共同シャワーとなります。一般のユースホテルと同等とお考え下さい。



旅行取引条件及び旅行条件(一部抜粋)

お申込の際には必ず旅行条件書(全文)をお受取りになり、事前に内容をご確認の上、お申込下さい。

●募集型企画旅行契約

この旅行は株式会社ユーラシア旅行社(東京都千代田区平河町2-7-4 砂防会館別館4F、以下「当社」といいます)が企画・実施をする旅行であり、この旅行に参加されるお客様は、当社と「募集型企画旅行契約」(以下「契約」)を締結することとなります。また、旅行条件は当書面によるほか、別途お渡しの旅行条件書(全文)、出発前にお渡しの最終日程表(確定書面)および当社旅行業務約款・募集型企画旅行の部によりします。

●旅行のお申し込み及び契約成立時期

- 1)所定の旅行参加申込書に所定の事項を記入の上、下記の申込金を添えてお申し込み下さい。申込金は、旅行代金の一部として充当します。
- 2)電話、郵便、ファックス、インターネット、その他の通信手段でお申し込みの場合、当社が予約の承諾の旨を通知し、当社が定める期間までに申込書の提出と申込金の支払いをしていただきます。
- 3)旅行契約は、当社が契約の締結を承諾し、申込金を受領した時に成立するものといたします。

●旅行代金に含まれるもの

- 1)旅行日程に明示した運送機関の運賃・料金(南に明示のない限り、エコミークラス)
- 2)旅行日程に明示した観光の料金(バス等の乗り物料金・ガイド料金・入場料)
- 3)旅行日程に明示した宿泊料金及び税・サービス料金
- 4)旅行日程に明示した食事の料金・税・サービス料金(機内食は除きます。)
- 5)航空機による手荷物運搬料金(航空会社により規定が異なります。)
- 6)添乗員同行費用(添乗員同行コースの場合)、団体行動中のチップ

●旅行代金に含まれないもの

- 前項のほかに旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。
- 1)日本国内における空港施設使用料、旅客保安サービス料、旅行日程中の各国空港諸税、運送機関の課す付加運賃・料金(燃油サーチャージおよび航空保険料)
 - 2)超過手荷物料金
 - 3)追加飲食費、クリーニング代、電話代、ホテルのボーイ・メイドへのチップ、その他、個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金
 - 4)お一人部屋を使用される場合の追加料金
 - 5)日本国内におけるご自宅から発着空港までの交通費・宿泊費
 - 6)傷害・疾病に関する治療費
 - 7)希望者のみ参加されるオプションツアー(別途料金の小旅行)の代金
 - 8)その他、上記●旅行代金に含まれるものに記載のないもの

●取消料のかかる場合(お客様による旅行契約の解除)

お客様は下記の取消料を支払って旅行契約を解除することができます。(追加手配に関しても以下の取消料の規定に準じます。)

●当社による旅行契約の解除

- 次の場合、当社は契約を解除することがあります。(一部例示)
- (1)旅行代金を期日までにお支払い頂けないとき。
 - (2)申込み条件の不適合。
 - (3)病気、団体行動への支障その他により旅行の円滑な実施が不可能なとき。
 - (4)契約内容に関し合理的な範囲を超える負担を当社に求められたとき。
 - (5)旅行者の数が契約書面に記載した最少催行人員に達しなかったとき。この場合は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって23日を目り前に、旅行を中止する旨を旅行者に通知します。
 - (6)天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、官公署の命令その他の当社の関与し得ない事由が生じた場合において契約書面に記載した旅行日程に従った旅行の安全かつ円滑な実施が不可能となり、又は不可能となるおそれが極めて大きいとき。

●確定日程表について

確定した航空機の便名および宿泊ホテル名が記載された確定日程表は、旅行開始日の7日前までに交付します。ただし、旅行開始日の10日前以降にお申込があった場合は旅行開始直前に交付することがあります。

●当社の責任

当社は、当社または手配代行者が故意または過失によりお客様に損害を与えたときは損害を賠償いたします。(お荷物に関する賠償限度額は1人15万円)ただし、次のような場合は原則として責任を負いません。天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、官公署の命令、その他の当社又は手配代行者の関与し得ない事由により損害を被ったとき。

●特別補償

当社はお客様が旅行参加中に、急激かつ偶然な外来の事故により生命、身体、または手荷物の被った一定の損害について、旅行契約特別補償規程により、死亡補償金として2,500万円、入院見舞金として入院日数により4~40万円、通院見舞金として通院日数により2~10万円、携行品にかかる損害補償金(15万円を限度)(ただし、一個または一対についての保証限度は10万円)を支払います。ただし、日程表において、当社の手配による旅行サービスの提供が一切行われない旨が明示された日については、当該日にお客様が被った損害については補償金が支払われず、旨が明示された場合限り、「当旅行参加中」とはいたしません。

●お客様の責任

お客様の故意または過失により当社が損害を被ったときは、当該お客様は損害を賠償しなければなりません。

●旅程保証

旅行日程に重要な変更が行われた場合には、当社はその変更の内容に応じて変更補償金を支払います。詳しくは「条件書」によりします。

●旅券・査証

- (1)渡航先(国又は地域)によっては「海外危険情報」等、国・地域の渡航に関する情報が出されている場合があります。お申込みの際に当社より「海外危険情報」に関する書面をお渡します。また、ご出発までに必ずご自身で「外務省海外安全ホームページ」<http://www.pubanzen.mofa.go.jp/> をご確認ください。
- (2)渡航先の衛生状況については、厚生労働省「海外渡航者のための感染症情報ホームページ」<http://www.forth.go.jp/> をご自身でご確認ください。

●個人情報の取扱い

当社は、ご提供頂いた個人情報(氏名、性別、住所、電話番号、パスポート番号、年齢、生年月日等)について、お客様との間の連絡のために利用させていただきます。お客様がお申込みいただいた旅行における運送・宿泊機関等の提供するサービスの手配のために、運送・宿泊機関等及び手配代行者に対し必要な範囲内で提供させていただきます。 ※その他、当社では(1)当社の商品やサービス、キャンペーンのご案内、(2)アンケートのお願い、(3)統計資料の作成、(4)保険会社との共有等)に、お客様の個人情報を利用させていただくことがあります。

●その他

- (1)当社はいかなる場合でも旅行の再実施はいたしません。
- (2)運送機関の遅延、不通、天災地変等当社の関与できない事由が生じた時、観光内容の変更、削除等が生じることがありますが、当初の旅行内容のサービスが提供できるような最善の努力をいたします。その他、現地事情により旅行中の観光順、宿泊順の変更が生じる場合がありますので予めお含みおき下さい。

●旅行条件・旅行条件の基準日

この旅行条件および旅行代金は、2020年3月3日現在有効な運賃・規程を基準として算出しています。

お申込み・お問い合わせは下記へ

株式会社ユーラシア旅行社 観光庁長官登録旅行業第975号 日本旅行業協会(JATA)正会員 ポンド保証会員

〒1102-8642 東京都千代田区平河町2-7-4 砂防会館別館4F 営業時間:月~金 10:~18時(土・日・祝休み)

TEL:03-3265-3015 FAX:03-3265-1395 担当:栗山 啓

URL <http://www.eurasia.co.jp> e-mail group@eurasia.co.jp (総合旅行業務取扱管理者)

旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取扱う営業所での取り引きの責任者です。このご旅行の契約に関し、担当者からの説明にご不明な点がございましたら、ご遠慮なく上記旅行業務取扱管理者にご質問下さい。